

大坂スランプ 失った勢い



ウィンブルドン 初戦敗退

「勝外でいい？」
泣きまみれの。世界39位のコリア・ナテイング（分）ファズスタンに屈した後の記者会見で打ち切り、無罪帰国を去った。6月の前哨戦で同じ相手に敗れた際は「負けがショックだった」と義務である会見を拒否して拒絶。世界トップに就いたことで精神的に追い詰められ、魅力だった天真爛漫なさが影を潜める。

男子で世界7位の錦織圭（日清食品）が「1位を守るといふプレッシャーは計り知れない」と語るように、大きな注目を浴びてきた。大躍進を支えたコーチのサーシャ・バイン氏と全豪後に電撃

サーシャ・バイン・コーチ	★は四大大会
2018年12月～19年1月	プリズベン国際 4強 ★全豪オープン 優勝
コーチ不在	2月 ドバイ選手権 2回戦(初戦)
シャメーン・ジェンキンス・コーチ	
3月	BNPパリバオープン 4回戦 マイアミオープン 3回戦
4月	ボルシェ・グランプリ 4強
5月	マドリッドオープン 8強 イタリア国際 8強
5-6月	★全仏オープン 3回戦 ネイチャーパレー・クラシック 2回戦
7月	★ウィンブルドン選手権 1回戦

コーチと離別 環境変化に困惑

「勝外でいい？」
泣きまみれの。世界39位のコリア・ナテイング（分）ファズスタンに屈した後の記者会見で打ち切り、無罪帰国を去った。6月の前哨戦で同じ相手に敗れた際は「負けがショックだった」と義務である会見を拒否して拒絶。世界トップに就いたことで精神的に追い詰められ、魅力だった天真爛漫なさが影を潜める。

【ウィンブルドン共同】女子テニスで世界ランキング2位の大坂なおみは11日開幕した四大大会第3戦、ウィンブルドン選手権のシングルス部門の初戦敗退を喫した。1月の全豪オープンで四大大会を連勝し、アシ

ア勢初の世界1位に上り詰めたが、急激な環境の変化に困惑。6月には1位から陥落し、全豪当時の勢いを失ってスランプに陥っている。

テニスのウィンブルドン選手権シングルス1回戦でポイントを守られ備しがる大坂なおみ。初戦敗退を喫した11日、ウィンブルドン（共同）

しかし、技術力は一気にながらぬ。4月以降の苦手な赤土や不慣れた芝のコートの大会では思えないようなショットが打てず、ストロークをため、自滅する試合が目立った。「心」と「技」がかみ合わない日々が続くが（トップ選手は）誰もが通る道」と土橋強化本部長は、照準を合わせる舞台は2連覇が懸かる四大大会最終戦の全米オープン（8月26日開幕・ニューヨーク）。日本のテニス界、真価が問われることになる。

文化 委員 7/4 付 神戸新聞

いま自分の一番の興味事(言:文)
(5組は自然科学以外の内容)

色について

何故この記事?

大阪の女子選手の試合を観るのが好きだから

この記事から何を42回生に伝えたい?

大阪選手はこれまで、様々なピンチを乗り越えてきました。その精神力の強さを伝えたいです。